

<申請時提出書類>

応募種目によって申請書類が異なりますので、おとりまとめいただき当財団へ郵送いただく際に申請書類の内容に不足がないかご確認ください。

<研究助成金・研究奨励金・研究推進特別奨励金>

1. 申請書

2. 論文リスト

最近5年間の申請者の主要論文リストをA4判で作成し、代表的な論文に○印をして下さい。

(論文リストが2ページ以上になる場合、両面コピーし、ページ数を付記して下さい。)

<リサーチフェローシップ>

1. 申請書

2. 論文リスト

最近5年間の申請者の主要論文リストをA4判で作成し、代表的な論文に○印をして下さい。

(論文リストが2ページ以上になる場合、両面コピーし、ページ数を付記して下さい。)

3. 留学先の受入承諾書

受入先のレターへッドの入った用紙を使用し、下記①～③を明記の上、

受入責任者のサインを頂いて下さい。

また、下記①～③の記載部分にはアンダーラインを引いて下さい。

①留学の始期及び終期（申請書P.1の「留学期間」と整合性があること。）

②助成期間中の給与支給の有無及び年間給与額

（年内出立の方の助成期間は平成29年1月～12月とする。）

③受入先でのポジション

（注1）提出いただく受入承諾書はコピーで構いません。

（注2）Eメールのやりとりは承諾書にはなりません。

（注3）英語表記以外の承諾書には日本語訳をつけて下さい。

4. 応募事由書

年内出立の方は、応募事由について別紙（様式適宜）でご説明下さい。

<ポストドクタルフェローシップ>

1. 申請書

2. 論文リスト

最近5年間の申請者の主要論文リストをA4判で作成し、代表的な論文に○印をして下さい。
(論文リストが2ページ以上になる場合、両面コピーし、ページ数を付記して下さい。)

3. 留学先の受入承諾書

受入先のレターへッドの入った用紙を使用し、下記①～③を明記の上、
受入責任者のサインを頂いて下さい。
また、下記①～③の記載部分にはアンダーラインを引いて下さい。

①留学の始期及び終期（申請書P.1の「留学期間」と整合性があること。）

②助成期間中無給であること

（年内出立の方の助成期間は平成29年1月－12月とする。）

③受入先でのポジション

（注1）提出いただく受入承諾書はコピーで構いません。

（注2）Eメールのやりとりは承諾書にはなりません。

（注3）英語表記以外の承諾書には日本語訳をつけて下さい。

4. 応募事由書

年内出立の方は、応募事由について別紙（様式適宜）でご説明下さい。

<来日研究生助成金>

1. 申請書

2. 論文リスト（来日研究生に論文がある場合のみ）

3. The Uehara Memorial Foundation Research Fellowship Program

4. 助成候補者の申請時点の指導教官の推薦状

サイン入りレター（様式適宜、コピーでも可）

※英語以外の場合は、和訳または英訳をつけて下さい。

5. 英語検定（TOEIC / TOEFL等）または日本語検定の成績証明書のコピー

6. 助成候補者の応募理由書（様式適宜、A4判用紙1ページ程度）